



01. ファイルメニューを呼び出す	2
02. ツールパネルを切り替える	3
03. ツールを切り替える	4
04. オブジェクトやページを編集する	6
05. 画面の表示を変更する	7
06. 補助機能や設定を表示する	8





01 ファイルメニューを呼び出す

ファイルメニューのよく使う機能をショートカットキーから呼び出すことができます。 ※ドキュメントのビューをアクティブにした状態で利用できる機能です。

CHECK!

✓「※ドキュメントのビューをアクティブ~」とは 開いている PDF ファイルが選択されている状態の ことです。PDF ファイルに対応したタブが、黄色 になっているとアクティブの状態です。



	🕮 PenPl
	ファイル(F)
┣ 開<(F)	Ctrl+O
空白ドキュメント作成(N)	Ctrl+N
💾 保存(S)	Ctrl+S
名前を付けて保存(A)	Ctrl+Shift+S
□ 空のページを挿入(B)	Ctrl+Shift+N
🖶 印刷(P)	Ctrl+P
ページを抽出してPDF書き出し	
複数ファイルを連結して1つのPDFにする	
新しいPenPlus PDFを起動する	
コメントをインポート	
コメントをエクスポート	
	•
➡ 終了(X)	Ctrl+Q
	102030000000000000000000000000000000000

アイコン	メニュー名称	ショートカットキー	機能説明
	開く	Ctrl + O	既存の PDF ファイルを選択し、 PDF モードへ読み込みます。
1	空白ドキュメント作成	Ctrl + N	新規の PDF ファイルを作成します。 詳細設定ダイアログボックスが表示されます。
H	保存	Ctrl + S	選択中の PDF ファイルを保存します。
	名前を付けて保存	Ctrl + Shift + S	選択中の PDF ファイルを名前を付けて保存します。
	空のページを挿入	Ctrl + Shift + N	選択中の PDF ファイルに新規のページを挿入します。 詳細設定ダイアログボックスが表示されます。
e	印刷	Ctrl + P	PDF ファイルを印刷します。 詳細設定ダイアログボックスが表示されます。
G	終了	Ctrl + Q	PDF モードを終了します。

2 **PenPlus for Business** [PDF $\pm - \Bbbk$]

表示 設定

図形 文字 画像



F1 ~ F6 のファンクションキーに割り当てられたショートカットキーを押すと、ツールパネルを切り 替えることができます。

ペン





ツールパネル名称	ショートカットキー	機能説明
ペン	F1	ツールパネルを [ペン] パネルに切り替えます。
図形	F2	ツールパネルを [図形] パネルに切り替えます。
文字	F3	ツールパネルを[文字]パネルに切り替えます。
画像	F4	ツールパネルを [画像] パネルに切り替えます。
表示	F5	ツールパネルを [表示]パネルに切り替えます。
設定	F6	ツールパネルを[設定]パネルに切り替えます。

03 ツールを切り替える

ー部のツールをショートカットキーで切り替えることができます。選択や移動などの操作系ツールと、 各種ペンや消しゴム、図形などの描画系ツールの切り替えがキー1つで行えるので、連続した作業 に便利な機能です。

※ドキュメントのビューをアクティブにした状態で利用できる機能です。

※この項目のショートカットキーは、かな漢字変換が起動している時は利用できません。

	アイコン	ツール名称	ショートカットキー	機能説明
	k	選択		オブジェクトを選択します。
 择 作	-	移動		画面表示を移動させます。
		領域拡大	Shift + Z	選択した領域を拡大します。



CHECK!

✓ [領域拡大]使用中に縮小したいとき

[領域拡大]を使用時に Ctrl キーを押す と、カーソルが「マイナスの虫眼鏡」にかわり、 選択した領域を縮小する[領域縮小]の機能 へ切り替わります。

 Ctrl キーを押している間だけ[領域縮小]に

 切り替わります。



	アイコン	ツール名称	ショートカットキー	機能説明
		ペン1		手書き線を描画します。
	2	ペン2		手書き線を描画します。(ペン1とは同じ機能です が、別設定を保持できます)
~		マーカー1		透過設定付きの手書き線を描画します。
ン	State	筆ペン		筆のような手書き線を描画します。
	ab	テキスト装飾	Shift + M	既存のテキストに装飾を加えます。
		消しゴム		手書き線をなぞって削除します。
	/	直線		直線を描画します。
	~	矢印		片方に矢印がついた線を描画します。
	2	両矢印		両方に矢印がついた線を描画します。
	\$	ポリライン		頂点をいくつか指定し、 連続した直線を描画します。
図	A. C.	寸法線		寸法線を描画します。
形	\bigcirc	楕円形		楕円形を描画します。
		矩形		矩形を描画します。
		ポリゴン		始点指定後いくつか頂点を指定し、 終点を始点につなぐと多角形を描画します。
	Ţ	付箋		付箋コメントを追加します。
	Ø	ファイル添付		任意のファイルを PDF ファイル内に添付します。

CHECK!
 ✓ 【付箋】を1つ貼り付けると、ツールが解除され【選択】に切り替わる
 ● 【付箋】は連続で貼り付けることができません。1つの【付箋】を貼り付けた後は、 【選択】に切り替わり、コメントが入力しやすいように設計されています。
 ・次の【付箋】を貼り付ける場合は、もう一度【付箋】を選択して貼り付けてください。
 ・いくつも貼り付ける場合は、都度 ● キーを押して【付箋】に切り替えると作業手順が少なくて済みます。



04 オブジェクトやページを編集する

	アイコン	ッツール名称	ショートカットキー	機能説明
操	-	元に戻す	Ctrl + Z	直前の操作を取り消し、元に戻します。
作	~	やり直し	Ctrl + Y	取り消した操作をやり直します。
	アイコン	ツール名称	ショートカットキー	機能説明
		コピー	Ctrl + C	選択したオブジェクトを クリップボードへコピーします。
編集		ペースト	Ctrl + V	クリップボードのデータを貼り付けます。 ※コピー後ペーストすると同じ位置に重なって表示されます。
☆ (オブ		カット	Ctrl + X	選択したオブジェクトを切り取り、 クリップボードへ移動します。
ジェク		最前面へ	Ctrl + Shift + [選択したオブジェクトを最前面へ移動します。
<u>ب</u>	_1	最背面へ	Ctrl + Shift +]	選択したオブジェクトを最背面へ移動します。
		選択クリア	Delete	選択したオブジェクトを削除します。
	JECK			
	IECK -		_	[選択]で自由な位置にコピー&ペースト
	[選択	」を利用してコピー&	ペースト	拡大
	▶ [逞	፪択]でオブジェクト	を選択し、Ctrl	カスタムツールパー設定
	キーを	押しながらドラッグ&	ドロップすると、	画像 ····································
	自由な	位置に複製が作成で	きます。	□ (家町やなみ) カメラ
				画面分割 空のページを挿入 Ctrl キーを押しながら スクロール方向・ 図形
				環境設定 ······ ドラッグ&ドロップ 環境設定の初期化 ······ スタンプ ····· ステータスパー·



6 **PenPlus for Business** [PDF $\pm - \Bbbk$]

05 画面の表示を変更する

画面の拡大率やページの表示をショートカットキーで変更することができます。

※ドキュメントのビューをアクティブにした状態で利用できる機能です。

	アイコン	/ ツール名称	ショートカットキー	機能説明
ズ	(拡大	Ctrl + +	画面を拡大表示します。
4	Q	縮小	Ctrl + -	画面を縮小表示します。
C	HECK			
	マウス カーソ 画面を	を利用して [拡大] / [ルを合わせた画面で ❶ [拡大] / ❷ [縦	縮小] する方法 、 [ctrl] キーを押しな]小] することができま	がら、マウスのスクロールホイールを回すと、 ます。
	アイコン	ッツール名称	ショートカットキー	機能説明
	•	先頭ページ	Home	PDF ファイルの先頭のページへ移動します。
ペ 		1 ページ戻る	Ctrl + ←	現在表示しているページから、 1つ前のページへ戻ります。
, 移 		1 ページ進む	$\boxed{\text{Ctrl}} + \xrightarrow{\rightarrow} / \boxed{\text{Enter}}$	現在表示しているページから、 1つ先のページへ進みます。
	•	最終ページ	End	PDF ファイルの最終のページへ移動します。
		単一ページ	Ctrl + 1	一度に1ページ分だけを表示します。
		連続表示	Ctrl + Shift + 1	🗋 [単一ページ]でスクロールを有効にします。
		見開きページ	Ctrl + 2	見開きで2ページずつを表示します。
ペ 		見開き連続表示	Ctrl + Shift + 2	▶▶ [見開きページ]でスクロールを有効にします。
ン 表 示		幅を合わせる	Ctrl + 9	PDF ファイルを、ドキュメント表示エリアの 幅に合わせて表示します。
		高さを合わせる	Ctrl + 8	PDF ファイルを、ドキュメント表示エリアの 高さに合わせて表示します。
		画面幅に合わせる	Ctrl + 7	PDF ファイルを、ドキュメント表示エリアに 収まるように表示します。
	100	実寸表示	Ctrl + 0	PDF ファイルを実寸 (100%) 表示します。



06 補助機能や設定を表示する

ナビゲーションパネルや補助機能をショートカットキーで表示することができます。 「9 と F12 以外のキーは、押すたびに表示 / 非表示(または機能の ON/OFF)を切り替えます。 ※ N / R / G / Shift + G のショートカットキーは、かな漢字変換が起動している時は利用できません。

アイコン	ツール名称	ショートカットキー	機能説明
•	ナビゲーター		ページ全体と現在の表示領域を確認する、 [ナビゲーター] パネルを表示します。

CHECK!

✓ [ナビゲーター]パネルの操作中は、ショートカットキーを利用できない

 ● [ナビゲーター]パネルを選択したり操作すると、ドキュメントのビューからアクティブ 状態が移り、多くのショートカットキーが利用できなくなります。引き続きショートカットキー 操作をする場合は、ドキュメントのビューを選択しアクティブにしてください。

	アイコン	ツール名称	ショートカットキー	機能説明
ナ		サムネイル	Ctrl + T	[サムネイル]パネルを表示します。
ビデー		ブックマーク	Ctrl + B	[ブックマーク]パネルを表示します。
ーン ヨンパ	Þ	コメント	Ctrl + D	[コメント]パネルを表示します。
へ ネル 表	X	検索	Ctrl + F	[検索]パネルを表示します。
示	\$	プロパティ	Ctrl + H	[プロパティ]パネルを表示します。

	アイコン	ツール名称	ショートカットキー	機能説明
		ルーラー		ドキュメント表示エリアに水平 / 垂直の定規を 表示します。 ガイドの線を引くのに利用します。
 *	#	グリッド		ドキュメント上にグリッドを表示します。
日 木	力 幾	グリッドとガイドに スナップ	Shift + G	オブジェクトをグリッドとガイドに スナップ(吸着)させます。
f	נע	ツールバーの設定	F9	「カスタムツールバーの設定」ダイアログボックス を表示します。
	?	ヘルプ	F12	PenPlus for Business[PDF モード] の ユーザーマニュアルを開きます。

8 **PenPlus for Business** [PDF $\pm - \aleph$]